年末年始の業務案内　申込み・証明などはお早めに

区役所などの市の施設の多くは、年末年始の間（12月29日～1月3日）休ませていただきます。窓口や業務の日程を変更したり、休まないところもありますので、詳しくはそれぞれの施設へご確認ください。主なものは次のとおりです。

種類		休みの期間	問合せ
下京区役所（福祉事務所・保健センター）		12月29日～1月3日（婚姻・出生・死亡届などの受付や感染症・食中毒などの緊急業務は受付）	下京区役所（☎371-7101㈹）
ごみ・し尿	燃やすごみ（黄色のごみ袋）の収集	12月31日～1月4日	南部まち美化事務所（☎681-0456）
	缶・びん・ペットボトルの収集	12月31日～1月3日 1月4日（水）は木・金地域も収集	
	プラスティック製容器包装の収集	12月31日～1月3日 1月4日（水）は月・火地域も収集	
	小型金属類・スプレー缶の収集	12月29日～1月3日	
	大型ごみの収集の受付	12月29日～1月3日（年内収集の受付は12月25日まで）	申込みは、フリーダイヤル（☎0120-100-530）、携帯からは（☎0570-000-247）
	持込ごみ（有料）	12月31日～1月3日	粗大ごみ・燃えるごみは南部クリーンセンター（☎611-5362） 東北部クリーンセンター（☎741-1003）
	犬・猫などの死体の収集	12月31日～1月3日	申込みは、フリーダイヤル（☎0120-100-921）、携帯からは（☎0570-000-614）
	臨時し尿の収集	12月30日～1月3日（年内収集の受付は12月27日まで）	申込みは、生活環境美化センター（☎691-5361）
	※詳細は12月中に配布する「お知らせビラ」、またはホームページ 京都市 ごみ・リサイクル 検索 でご確認ください。		
上下水道	納入通知書でのお支払いは、金融機関またはコンビニエンスストアで。修繕の申込みや道路上の水漏れ、下水道の取付管の清掃についての連絡は、電話またはＦＡＸで受付。	窓口業務は、12月29日～1月3日休み（電話・ＦＡＸは無休）	上下水道局九条営業所（☎682-3910、FAX682-3915）
	お客さま窓口サービスコーナー	窓口業務は、12月29日～1月3日休み（電話・ＦＡＸは無休）	（☎672-7770、FAX672-7773）
消防	防火・防災・救急に関する相談など	無休	・下京消防署（☎361-4411） ・消防の相談電話（☎231-5000）
生活関連	証明書発行コーナー（市役所／地下鉄四条駅・竹田駅・山科駅・北大路駅／阪急桂駅／西院／向島）	12月29日～1月3日	
	道路・公園	12月29日～1月3日	・南部土木事務所（☎691-3158） ・南部みどり管理事務所（☎643-5405）
	撤去自転車等保管所	12月29日～1月3日	
	市営駐車場	無休	
	市営自転車等駐車場	無休	
	家庭動物の相談	12月29日～1月3日	家庭動物相談所（☎671-0336）
	葬儀・納骨	・中央斎場　1月1・2日 ・深草墓園　1月1～3日 ※参拝のみ可	・中央斎場（☎561-4251） ・深草墓園（☎641-3559）
市バス・地下鉄	市バス運行	12月29日～1月4日は休日ダイヤ ※12月31日は初詣終夜バスを運行	
	地下鉄運行	12月30日～1月3日は土曜・休日ダイヤ　※12月31日は終夜運行	
	定期券発売所	12月31日～1月3日	
	行き先・運行などの問合せ	無休	※次の各案内所へ 交通局（太秦天神川☎863-5200）、京都駅前（☎371-4474）、京都駅地下街（☎371-9866）、北大路（☎493-0410）、烏丸御池駅（☎213-1650）
	忘れ物の問合せ	無休	※市バスは、北大路案内所（☎493-0410）、地下鉄は、烏丸御池駅案内所（☎213-1650）へ ※当日分は、市バスは各営業所、地下鉄は各駅へ

急病診療所　年末年始（12月29日～1月4日）は、次のとおり診療しています。※受診の際は、保険証などをお忘れなく。

診療科目	所在地	診療時間	問合せ
小児科・内科・眼科・耳鼻いんこう科	中京区西ノ京柳尾町（府医師会館内）	午前10時～午後5時、午後6時～午後10時（小児科は午前0時まで）	☎354-6021
歯科	・中京区西ノ京柳尾町（府歯科医師会口腔保健センター内） ・伏見区今町（府歯科医師会伏見会館内）	いずれも午前9時～午後4時（受付終了時間）	・府歯科医師会口腔保健センター内（☎812-8493） ・府歯科医師会伏見会館内（☎622-3418）

※京都市立病院（☎311-5311）は12月29日～1月3日休み（救急外来を除く）

その他の施設

施設名	休みの期間	問合せ
下京図書館	12月28日～1月4日	☎351-8196
下京地域体育館	12月28日～1月4日	☎351-7510
下京青少年活動センター	12月28日～1月4日	☎314-5636
下京老人福祉センター	12月29日～1月3日	☎341-1730
学校歴史博物館	12月28日～1月4日	☎344-1305
ひと・まち交流館　京都（景観・まちづくりセンター、市民活動総合センター、福祉ボランティアセンター、長寿すこやかセンター）	12月29日～1月4日	☎354-8711
キャンパスプラザ京都	12月28日～1月4日	☎353-9111
柳原銀行記念資料館	12月29日～1月3日	☎371-0295
京都総合観光案内所（京なび）	無休（営業時間：午前8時30分～午後7時）	☎343-0548

施設名	休みの期間	問合せ
中央卸売市場第一市場	12月31日～1月4日	☎311-6251
動物園	12月28日～1月1日（2・3日は開園、4日休み）	☎771-0210
美術館	12月28日～1月2日（3・4日は臨時開館）	☎771-4107
元離宮二条城	12月26日～1月4日（2～4日は庭園及び展示・収蔵館のみ特別公開）	☎841-0096
京都アクアリーナ	12月27日～1月4日（12月27・28日及び1月2～4日はスケートリンクのみ午前10時～午後5時営業）	☎315-4800

11月25日に、献血ルーム四条が移転しました。

移転先

四条柳馬場西入る四条 SET ビル5階

「遊びゴコロと癒し」をコンセプトとし、居心地の良い献血ルームとして多くの方にお越しいただける空間づくりを心掛けました。

ビル入口は四条通に面し、アーケードがあることから雨天などの際、地下鉄四条駅、阪急烏丸駅・河原町駅からは傘を差さずにお入りいただけます。

ぜひ、お買い物やお食事のお帰りの際にお立ち寄りいただいて、献血にご協力いただきますようお願いいたします。

ロビー

移転前の約3倍の広さ。四条通を眺められる席を設置するなど、献血後はゆったりと休憩することができます。

多目的スペース

多くの方に献血にご協力いただけるよう、イベントや勉強会・研修会の開催を考えています。（キッズスペースも設置）

けすぞう君から防火のお願い！

「年末の出火防止について」

今年も残すところ、あとわずかです。あわただしい年末を迎え火気を使用する機会が増えるとともに火の取扱いがおろそかになり、例年火災件数が増加する傾向にあります。また空気が乾燥しているため、火災が発生すると大きな被害につながります。火気の取扱いには十分注意しましょう。

◆たばこ火災

市内の今年の火災発生状況は、たばこ火災が大幅に増加しています。たばこ火災を防ぐために次のことに注意してください。

・歩きたばこや寝たばこで畳やふとんの上に火種が落ちて火事になっています。喫煙は決まった場所でしましょう。

・たばこは大きめの灰皿に水を張り、確実に消火しましょう。

・就寝前や出かける前は、たばこの火が確実に消えているか確認しましょう。

◆放火火災

放火（疑い含む）による火災は例年一位を占めています。放火火災防止のため、次の「放火防止五カ条」を実践しましょう。

・建物の周りには、燃えやすい物を置かないようにしましょう。

・夜間、駐車場は、照明を点灯して明るくしましょう。

・空き家、物置にはカギをかけましょう。

・車やバイクなどのボディカバーは、燃えにくいものを使いましょう。

・地域ぐるみで放火防止に取り組みましょう。

以上の点に注意して、良い年明けを迎えましょう！

㊐　下京消防署（☎361・4411）

年末防火運動　12月15日（木）から31日（土）まで

～まちの魅力や資源をつなぐ空間として～

11月9日　高瀬川遊歩道供用開始

高瀬川のせせらぎは都心にあって地域の皆さんや来訪者にうるおいを与えてくれます。

このたび地域の皆さんの協力のもと、崇仁学区内の塩小路小橋～船鉾橋間の遊歩道が供用開始となりました。

遊歩道にはハナミズキやカンツバキ、クチナシなどを植栽し、人々が集い、学び、ふれあう空間となっています。

これからも、「創造・交流・賑わいのまちづくり」を推進していきます。

㊐　都市計画局すまいまちづくり課（☎222-4016）

11月16日　市政協力委員各学区会長と門川市長が懇談

懇談会には、各学区市政協力委員会長が参加。渡邊洞暁代表幹事から、下京区を取り巻く各地域の情勢などの説明と共に、特に地域力にとって「絆」が大切との挨拶がありました。

門川市長からは、日頃の市政協力委員活動への感謝と共に、市・区の基本計画をもとに、市民や下京区民の皆様と共に汗して、「京都に住んでいて、下京に住んでよかった」と実感していただける新たな京都の未来づくりに取り組む決意が示されました。

出席者の皆さん

第23回 市民スポーツフェスティバル　下京区　総合8位

11月3日、西京極総合運動公園で第23回市民スポーツフェスティバルが開催され、ソフトボール、リレー、ジョギング、グラウンドゴルフ、ソフトバレーボール、ペタンクの各競技が行われました。

下京区からも多くの皆さんが参加し、熱戦を繰り広げられました。

好成績を収めたチームをご紹介します

◆ソフトボール大会

（一般の部）第3位　光徳

（壮年の部）第3位　七条第三

◆ソフトバレーボール大会

優秀チーム

七条B、西大路A、尚徳A、七条第三A、植柳、醒泉、安寧、光徳B、尚徳B、豊園

◆ペタンク大会

優秀チーム　植柳A

◆グラウンドゴルフ大会

第8位　七条第三

グラウンドゴルフ入賞の皆さん

下京区民 秋のグラウンドゴルフ祭

11月6日、元崇仁小学校のグラウンドにおいて下京区民秋のグラウンドゴルフ祭が開催されました。

【優　勝】　有隣Aチーム

【準優勝】　光徳Aチーム

【3　位】　七条第三Aチーム

【4　位】　七条Bチーム

【5　位】　大内Aチーム

優勝した有隣Aチーム

年末の交通事故防止市民運動

12月11日～31日

年の瀬も　あわてずゆっくり　京の道

謎とき！下京

下京区と宮城県塩竈（しおがま）市とが友好都市の関係にあることをご存じでしょうか。

そもそも、下京区と塩竈市とはどのようなゆかりがあるのでしょうか。

それは、西暦864年、嵯峨天皇の皇子が東北を監視する陸奥（むつ）出羽按察使（でわのあぜち）として国府多賀城（たがじょう）に赴任したことに始まります。この源氏物語」の主人公・光源氏のモデルとも言われ、塩竈に邸宅を建てて、千賀の浦（塩竈湾）の風景をこよなく愛したと言われています。

帰京後、塩竈の風景が忘れられず、わざわざ海水を運ばせて、六条の辺りに塩竈を模した大庭園を築いたとされています。実際には塩竈に赴任していないという説もありますが、この「庭に作った塩竈」の話は宇治拾遺物語や伊勢物語にも取り上げられています。

この痕跡は五条大橋の近くに本塩竈町や塩竈町の名として残されており、「京都に移された塩竈」の歴史と共に、下京区と塩竈市との友好関係の源となっています。

では、庭に塩竈を作ったとされる光源氏のモデルは誰でしょう。

①在原業平

②源融

③藤原俊成

はがきに、クイズの答え・郵便番号・住所・氏名・年齢のほか紙面への感想を書いて、1月4日（水）必着で〒600-8588（住所記載不要）下京区役所総務課「謎とき！下京」の係までお送りください。

正解者の中から抽選で2名の方に記念品を差し上げます。当選の方は、記念品の発送を持ってかえさせていただきます。なお、解答は2月15日号に掲載します。

10月15日号の解答

平清盛が御神木を植えたのは③若一神社でした。

◆お知らせ

来年2月からのこの「謎とき！下京」のコーナーは、歴史に造詣の深い下京区内に在住、通勤、通学されている京都検定1級をお持ちの方々で連載を受け持っていただくことになりました。

今後とも、よろしくお願いいたします。

ノロウイルス食中毒にご注意！

ノロウイルスによる食中毒は、一般的な食中毒と異なります。

冬場を中心に流行すること、新鮮な食品でも中毒を起こすおそれがあること、食べ物からだけでなく「人→人」、「人→器具→人」などの感染もあることなどです。

◆予防方法

◎食品（特にカキなどの二枚貝）は中心部までよく火を通す。

中心温度85℃で1分以上加熱すると感染性がなくなります。

◎調理する前やトイレの後には、十分に手を洗う。

手を洗うことにより、ノロウイルスを洗い流す効果が期待できます。アルコールなどの消毒薬はノロウイルスには効果がありません。

◎調理器具を清潔にする。

煮沸するか、塩素系の漂白剤に浸して消毒してください。（消毒方法は、説明書きをよく読んでください）

㊐　衛生課食品衛生担当（☎371-7299）

すこやかライフ

リウマチって何？

新聞の広告欄に「リウマチ、神経痛が治った！」と宣伝がでていますね。でも、「リウマチ」という病気の原因はわかっていませんし、簡単に治るものでもありません。とにかく似たような病気や例外が多くて説明もややこしいのですが、希少な例を別にすれば単純化できます。

「リウマチ」はもともとラテン語で「流れ」という意味です。つまり、「あちこち痛みや腫れがでるけれども一か所だけではない」という病気を指します。ほとんどの場合は「関節リウマチ」です。

「関節リウマチ」の初期症状は「関節の腫れ」です。多くは手の指から始まりますが、あごや首から足の先まで関節ならどこでも生じます。最初は短期間の腫れではっきりせず、血液検査でも異常が出ません。「早期診断早期治療」は理想ですが、あまり早期だと診断不可能ですし、似たような症状の病気があるので、気をつけなければいけません。最近では超音波やMRIも診断に用いますが、それでも診断に2、3年かかることもあります。

診断がつけば、しっかりした薬を使って関節の炎症を抑え込むことが重要です。関節の変形や肺・腎臓の障害を防ぐためには、特に最初が肝心なのです。リウマチの治療も日進月歩で、ここ数年で進歩をとげ、完全な治癒に結びつける場合も出てきました。

ともかく、変な腫れには要注意！です。

下京西部医師会　山下医院　山下琢